

なんた坂 こんな坂

私だけだと良いが？。私も参加し事業復活をした酒問屋(株)酒谷本店は、父一郎が社長、債権者側(代表者常勤専務)前からの店員達と私20才が平社員メンバーで再出発した。昼は、酒卸業を真面目に働いていた。夜は密かに政治活動所が、メーカー代表の専務が、夜々、古参社員を連れ「祇園」で豪遊。その請求が来る。恐らく若くして専務になり舞い上がったのと、自分より年長社員の「ご機嫌を取る」ための行動だと思つた。が、経費の浪費は、収益に影響と抗議したが、ペイペイの私は、無視された。仕方なく、彼に内密で、彼を派遣した債権者の酒造会社に赴き、社長に事情を直訴。即、彼を引き取つて呉れた。後、彼は、酒造会専務になり、感謝の手紙を呉れた。

当時(昭29)、酒類は戦時統制の影響が残り、業界全体収益は安定、酒類業者も多かった。例として(昭46)東山区内で酒造家七蔵・現在実質(〇蔵)が、再建中の我社は、販売に大苦戦した。私は、地元が大切と、懸命にセーブをしたが、一度信用が落ち、有名銘柄酒の仕入れが出来ず成果は上がらない。父の営業時代、親密だった酒蔵が、直接に我が得意先に、売り込む事もあった。大情は紙のごとしと思つと同時に、自力「商売力」と思い知らされた。

幸い、父の古く知り合いの滋賀県草津の酒造家「さん」の紹介で、こちらに販路を拓き数年経過し安定した。が、株主で、仕入れ先の酒造会社との「融手事件」で、再度の経営危機

父所有 酒谷の株式全株をアサビール(株)関係の縁で、舞鶴の福井善四郎本店に譲り、子会社になった。親しい方々から、剛腕で名高い社長の会社「だから、名前を貸したら母屋を取られるぞ！」と忠告されたが、そのしな道は無かつたし、絶対、商売と祖父母が得た「不動産」は、断固として護る！と決意した。

逆だが、私は「卸業」の将来制を案じ、反対と父に言っていた。父は、それを採用し、当時店員だった河内君「ヤツチャ」名義で酒小売免許を得て、★「いづみ屋」屋号に「酒屋」を開いた(後法人化)。付近の酒店の反対も承知で、後、更に山科に店をも創った。

それが★色々々経緯で、現在の「株★サカタニ」になった。多分、私を愛し、育てて呉れた、育ち親の様な祖父母のお陰だと感謝している。

稲荷山 ぶらり散策記 越智薫史



アメリカの有名なジャーナリスト・ジェイムズ氏が「都市のあり方」について「4つの条件」(1961年)を示している。これまでの土木建築産業の利潤追求型、クルマ社会中心の計画都市から明確に「一線を画するもの」となっている。

もままならなかった日々も過ぎ、月見る月になった。太陽光の力に山草木は実りの時を迎え、惜しみなく恵んでくれる、新米、栗、芋、梨、りんご、葡萄などごとごとく収穫の秋。有り難いことである。

それにひきかえ天下国家の裏りは？それどころか、ついに国会解散だという。成熟した文化国家の平成と云う時代に、大事なはずの政治が、政権争いの椅子取りゲーム化しあふフルーツバスケットのゲームのようにがたがたしている。スポーツの試合なら断じて認められない禁止手がまかり通り、恥も外聞も、折れ反れの礼儀もそのちのけで、既得権にしがみつく。大金を要する選挙に全力投球だから、われわれ

急がねば愛を 石動敬子

の生活はますます厳しい。公約は思い付きや都合でコロコロかわり、疑惑の真相は隠されたまま。庶民の財布は8パーセントの消費税さえ重い。欲しがりません「困難」のとき、とも思えない中、汚職、利権も、底なしの垂れ流し。このていたらくをだれが叱るのか。憲法だるうに。それを目の敵にするのが流行？次元の低いゲームの引き回しで振り回されるのは疲れる。せめてマイライフをまもらねば。責任は重い、気晴らしのテレビや人のおしやべりが結構参考になる。さすが最終回の「やすらぎの郷」 倉本聰「なども。その主題歌、中島みゆきの「慕情」にしんとしてしまつた。

愛より急ぐものがどこにあつたのだから愛を後回しにして何を急いだのだから手離しで守るはずの何かを間違えるな振り向く景色は余りに遠いもいちどはじめからやり直せるなら、ここまですべてきて来て、私の守るべきことは何か。残された時間、カードから見

て迷っている場合ではない。で、始めた。思い出という感傷を思い、ギリギリの所まで未踏の地を行くに等しいけれど。私事だが長かった単身赴任を解消しようとの提案が突然きた。後回しで来た夫婦というページ。今更どんな夫婦？そんな夫婦の「例が、白夜の8月、北極圏グリーンランドの氷河、1.3キロの垂直の大岩壁に挑む山野井泰史、妙子夫妻の想像を絶する苦難の登場をテレビで見たと。自分のものではある自由の最大活用という課題を改めて思つた。

これまでも無造作に蓄積してきた物たち、とうとう読めなかつたもの、それっきりだったものなどの原生林に分け入る思いだ。しばし見入っては、ごめん、ありがとう、で進めるほかない。そうしてる間にも近づく選挙の十月である。つまりとどこ欲しいのは政権か。政治は政権と利権？私たちの暮らしがこれだけ脅かされて、次の世代に手渡すべき喜びが目減りし、戦争前であつてはならないのだから。急がねば、愛を。

短い方が望ましい。つまり、街路が頻りに利用され、角を曲がる機会が頻りに生じていなければならぬ。3つ目は、地域には年代や状態の異なる様々な建物が混ざり合っていないなければならない。古い建物が適切な割合で存在することで、建物がもたらす経済的な収益が多様でなければならない。この混ざり合いは、非常にきめ細かくなされていなければならない。4つ目は、目的がなんであるにせよ、人々が十分に高密度に集積していなければならない。これには、居住のために人々が高密度に集積していることも含まれる。人口密度が十分高くなければならないのである。

4つの条件は、どれかひとつが欠けても有効に機能しない。都市的多様性が生成するためには、4つの条件すべてが必要である。これは先に紹介したジャーナリストがアメリカの都市を

もなく、この4つの条件」を十分に満たしているように思う。奈良線東側に続く私の住む深草地域の古い町も理想的な都市のようである。深草坊町に深草山と号する日蓮宗の瑞光寺がある。元政庵とも呼ばれている。竹藪を背にした茅葺屋根の本堂は深草一の風情がある。私はこの寺の風景が好きで散歩で良く立ち寄る。特に春、枝垂桜の咲くころは狭い境内ではあるが華やかである。堂内中央には日蓮上人直筆の大御本尊が祀られ、本仏釈迦如来坐像は胎内に添えた日護上人作の尊像がある。ただ近年、墓地造成のため竹藪がかなり切られて風情が少々心もとなくなつていく。明治の東海道線工事で、北側の番神山古墳(前方後田原)が削られ、この寺の境内が二分されたという。狭いはずである。この場所はずっとと極楽寺の薬師

京都&東山
ぶらりピカリ 75

七条通
地味だが京都の通



110億?で動いた 読者の 判りになると思う。そう、七条通 烏丸東、南側の大きな空地 材木 町物件」と名のある土地だ。 面積は三千三百 坪。写真に、京 都タワーが写っ ている様に、京 都駅直近である。 元々、この一 帯は、敗戦直後、 闇市が有り、権 利関係も複雑であつた様だが、30 年余前、外資系の金融機関が取得 したと聞いている。

当時、この土地絡みと思われる、 殺人事件や放火事件等もあつた。 その外資系 朝鮮 の金融機関に、 私の親友 故人 が居り、動かさ れている金額に驚い記憶が有るが、 その土地に関する話は、何故かピ タリと、消えて放置状態のママで 現在に至る。 その後、この空地の南側には、 壁の様」高層住宅(写真) が建っ ている。その付近は、古くから東 山三十六峯を地上から見られたが 今は見えない。それで建設当時 景観上問題が有り、且つ、鴨川に 沿つたその付近の土地には規制が

有り、反対運動が起つた。私共も 参加している。七条鴨東チウトウ 商店街」も加わつていた。が、何 故か、どの様な経緯か判らないマ マが、規制は無視の「集合住宅が 建てられた。少し反対運動が起こ り掛けたが、何故か消えた。

問題の空地は、それからズーと 今まで、ピクリとも動かず「空地」 のママだった。今や、世界的な観 光地となつた感のある京都。その 玄關口の「駅」の北側の「一等地 何をして、それなりの収益は上 がるだろう」と、空地を見ながら、 勿体ないなあ」と思いながら「 空地」を見ていた。それがヤッ ト動いた。同時に、何が出来るか 気になる所でもある。

七条通りは、過つて「市電」が 通つており道幅は広く、東西の本 願寺等社寺も多く、国立博物館や、 水族館、鉄道博物館もある。また、 京都女子学園や竜谷大学等の学舎 もある。オマケに、京都中央卸市 場もある。「フ」は野球なら「ラッ キーセブン」なのに通り名として は、三、四、五条より、知名度 「格」が低い様だ。ヒョットして、 今や大昔「戦国時代」に、この辺り の鴨川の川原が、刑場で有つたか らだろうか?。まあ過去はどう 有ろうと、この地は有効的に使つ て戴きたい。京都市内で、利便性 も高い場所。英知を集めて、この 「空地」、効果的な「使われ方」を して欲しいと思う。これが七条通 り最後で最高で二度とない絶好の 「ラッキーセブン」だろうだから。

市電が走つた
京都を巡る 81

岡崎公園前
熊野神社 前の停留場

付近には、商店や小さなビルも建ち並 びますが、交差点の南西にあるのが計 量機器メーカーの「イシダ」です。 業務用計量機器で高いシテを誇りま すが、明治二十六年、石田吉吉が当 時の聖護院村で石田衡器製作所を創 業し、創業百年目に「イシダ」と改名しま した。石田吉吉は、家業の種油店を引

き継いだ後に、あらたに衡器の製作 販売を始めます。これは明治二十四 年に度量衡法が公布されたものの、秤 の精度が低く普及が進まず、京都 府から要請されて始めた仕事でした。 吉吉は、信頼度の高い製品の開発に努 め、やがて度量衡器すべてを扱うよう になり、分りの石田の事業基礎を 築きました。今では世界の流通業に大 きく貢献する「イシダ」として成長しま した。

やがて深々とした水がゆったり流れ る琵琶湖疏水を渡ります。橋の名前 を徳成橋と呼びます。疏水に舞う桜 吹雪を眺めるのに格好のポイントです が、市電時代の徳成橋は、西隣にある 橋から撮ると、正面に大文字山を中 心とした東山、疏水に両側の緑が映え て、格好の写材を提供していました。 かつて東南角には、未舗装道路の砂 塵を押さえる散水電車が水を汲み上 げる施設と引込線が、戦後まもなくま で残つていたと先輩から聞きました。 まもなく到着するのが「岡崎公園前」の 停留場、京都美術館前の副標もあり ます。昭和二十八年までは東山二条 を名乗つていましたが、東側に広がる岡 崎公園の名前を採つて改名されました。 交差点は南東部の角が拡張されて、 少しゆつたりした交差点になりました。 が、周囲の家並はそれほど変わって いません。東北角の、かつら店もそのま まの姿を保っています。 交差するのは二条通で、明治二十八 年に開通した内国勸業博覧会会場の



岡崎公園前に到着した市電

徳成橋を渡る市電



トでした。京電は大正十五年に廃止さ れますが、東山線は大正二年に開通し ており、十年余りは東山二条で、狭軌 の京電、広軌の市電の平面交差が見ら れたこととなります。 岡崎公園は九百余年前に造営された 法勝寺をはじめとする六勝寺や離宮の 跡地を利用して、先述の博覧会の会場 ともなり、平安京大内裏を模した平安 神宮が造営されました。閉会後は払い 下げられ、現在の美術館、動物園 図書館などの文化施設が設けられまし た。近年、岡崎は再整備され、ローム シアター京都や、みやこめっせでの催事、 イベントも多く、京都の文化ゾーンとし て、年を通して多くの人々が集まりま す。かつての京都市電を再整備した案 内所もきて、ますます魅力度を集め ています。

岡崎公園(の足となる京都電鉄のルー

何んだ坂 こんな坂⑪

父が社長 再出発した (株)酒谷本店に、私は

一兵卒で業務参加、債務棚上げで「資金繰りと業績」は、安定しましたが、突然危機が来しました。

債権を棚上げされると困る※仕入先が有り、債権者の同意を得て「融通手形」で数年経過しました

が、※其処が倒産し、その連鎖で銀行融資(金融引締め時代)がストップし再度経営危機に直面。最終的に、父の所有の(株)会社を舞鶴市の酒問屋(株)福井善四郎本店の「子会社」なる形になりました。

同社社長「福井淳蔵氏」は、業界でも豪腕で有名な方。親戚や親しいお得意先から「家を貸して母屋を取られる」と猛反対されました。その危険性は有っても、それしか道はないと説得し了承を得て、私は、常務取締役で残りました。

営業は父名義の現在地、家賃は父には払われず「旧債務」に充てる。※預り金一 口座に積立された。副井本店傘下に入って業績は安定し、その※預り金額が、父の「債務額」より少し上回った時点で、会社実印を極秘で持出し「権利抹消」手続きをし、完了後、福井社長に報告しました。社長は「取締役の背任行為だ、訴える！」と語気激しく責めましたが、実質的に債務が無いのだからと説明し渋々了解いただきました。住居部分は2階に完していましたので、「階は暫く空家でした。」

話は少し遡りますが、父が、酒卸免許申請時、「卸業の将来性を危ぶみ」反対したのですが、聞き入れなかったのです。が後、意を組み、当時店員だった「康ちゃん」を名義人で、当社、向かい側「天黒湯」東で、「いづみ屋」を開きました。(後、それが当社)後「康ちゃん」は独立。周り廻って、その会社、今(株)サカタニです。

それも、私が意識的に動いた事は殆ど無く「成り行き」の結果で、今に至ります。又、人生、事業で、「幾つかの別れ道の様な場面」に何度も出会いました。その時は、何時も、損得は脇に置き「正非」を基準で選ぶ様にしています。

我が祖母から、常に「損して徳を取れ」と言われていましたから。祖母は開店10日後、没しました。10日なれども

キノの笑顔は ボクの勇気 ―― 額 史子

今年のカレンダーもめで二枚となりました。毎年この時期には、自分の小さな行動が、世のためになるかもしれないと気が付かせてくれる、とても素敵で催しに出会います。

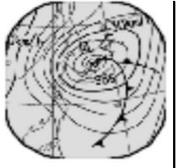
毎年十一月にサカタニさんでは、駅伝ライブという催しが開催されています。音楽の力を支援を必要とする世界の人のために役立てようという趣旨のチャリティイベントです。日本ユニテラ協会の「ド・イン・ハンド募金キャンペーン」に参加しており、また、東日本大震災や熊本地震の被災者支援も目的として

今年多くのミュージシャンやパフォーマーが、プロアマ問わず関係なくボランティア参加して、素晴らしいパフォーマンスを駆伝のようにタスキ(つな)ていきます。会場の設置も真響設備も参加ミュージシャンが皆力を合わせて行います。ボランティアだからといって力を抜く人は誰もなく、皆さん、自分たちでできるものを出し切り、音楽の力を世のため人のために役立てようとしてくださっています。その思いは、お客様にもしっかり伝わり、サカタニさんに終日笑顔があふれ、お客様も積極的に街頭

募金に立ち上がり、協力してくださいます。誰かの笑顔が他の誰かに連鎖し、そしてその笑顔が遠くどこか見知らぬ人の笑顔になる。駅伝ライブは一日限りのパフォーマンスの駅伝だけでなく、永遠に続く笑顔の駅伝を作っているのかもしれない。駅伝ライブが届ける支援には、募金という目に見えない支援の形だけでなく、思いの届く目に見えない大切なものも届けているのではないでしょうか。

人の笑顔は美しい。その笑顔に自分もまた、新たな力をもたらすに違いありません。世界中が笑顔になるように、何か自分ができることがあれば、やってみようと思う、この季節です。去る8月9日24日

十月の 台風と名前



十月二十三日、二十四日の明け方にかけて台風がやってきましたね。

二十一日の名前はラン、アルファベットで「AN」と書きます。暴風雨が強く夜中は上空を風の音が駆け巡っていましたね。避難勧告も出たことを覚えてらっしゃいますか？台風になるまでも秋雨前線がやってきて雨続きだったため、折角咲いた秋の花が散ってしまわないか心配でなりません。

さて、例年なら台風は秋を運んでくるものです。最後の台風なんてとくに秋だなあ、という気配を残して去っていきます。今回のランは冬の気配を残し

ました。それはやってきたのが統計開始以来三番目に遅かったからでしょう。

「温帯低気圧」と「熱帯低気圧」の違いをご存知でしょうか？秋雨前線などの影響が加わり前線を伴った低気圧になると「温帯低気圧」、伴わないと「熱帯低気圧」になるそうです。今回のランは「温帯低気圧」ということになりました。アジア名が付けられるようになったのは二千年からというお話は、いぞやかの、とんからりんの名前も前、とんからりんに書きましたね。

では、「台風」という名前の漢字の由来をさつくり書いておきましょう。一九五六年の同音の漢字による書きかえ制定にともなう「颱風」と書かれていたものが「台風」となったそうです。

まあ兎にも角にも、自然災害を甘く見てはいけません。二十二号も発生したようですが、それはどうなったのかしら？(終わり)

編集後記

このとんからりん10月号は188号です。当初は「まいど？」の名で、酒屋の友人達のグループを組んで発行を始めました。が、夫々、一國城の主ですが、夫々に、怖い奥方がいらつしやり、主が、会議で決めてもダメな事があがり解散しました。

新聞発行の提案は、青年時、左翼運動家であった私がしました。数年後、グループの結束が潰れ解散。私も「C.V.S. コアミ」に業態変更しました。

NSは、ご来店の方に商品をお勧め、言わば「待ち」の仕事。然も「店」の売れる商品も本部指定のものがある。自店の特徴が出せない。

我店は祖父の代から酒屋。姓に「酒」が付いている。酒だけでも、自己主張をしたいと思った。友の会をつくり、情報で会員新聞「とんからりん」出した。

「とんからりん」は、2001年10月第1号は、ガリ版刷りで作った。今は6で作り印刷も自分で今号21号。左翼時代の「新聞や組織創りの経験が役立つ」。

▽只、残念ながら「記憶力」が落ちた。同じ様な記事を書いてしまう。場をせ。

都市やな

(且、皆さんの参加をお待ちしております。)